

令和7年度SCS火の国クラブネット「第1回理事会」議事要旨

会 場 県民総合運動公園陸上競技場内2階会議室
日 時 令和7年5月9日(金)午後1時30分～午後3時30分
出席者 藤本峰子、山田巳千男、峰 朋子、村田和美、上野祥子、宮崎雄二、津留知子
坂口尚子(理事7人、事務局1人)

1 開会

2 あいさつ 藤本会長

3 議長選出 藤本会長

4 議事

(1) 令和7年度本協議会加入クラブ及び加入条件について(資料 P1)

- ・令和7年度本協議会加入クラブについて加入状況を報告。
- ・非加入クラブに加入案内をしたところ、氷川町「スマイルプロジェクトひかわ」から加入申込みあり。
- ・本協議会加入の条件として、規則上「県内の総合型クラブ」となっているが、スマイルプロジェクトひかわ(旧ひかわスポーツクラブ)は昨年度、熊本県教育委員会が実施している「総合型クラブ承認手続き」を行っていない。

・また、甲佐町の I・YOU スポーツ&カルチャークラブ、八代市の DREAM 火流についても、同様に昨年度の総合型クラブ承認手続きがなされてない。以上を踏まえ、加入についての対応をどうするか、協議が必要。

—協議の結果—

- ・スマイルプロジェクトひかわについては、今年度の承認手続きがなされてから加入を受け付ける。
- ・I・YOU スポーツ&カルチャークラブ、DREAM 火流については、今年度の承認手続きを必須とする旨クラブに事務局から通知することとする。

(2) 本協議会事務局業務の委託について(資料 P2～3、別添 1、2)

- ・これまでの経緯を含め、事務局から説明。今後は、NP0 法人ひとづくり JAPAN ネットワークと九州広域スポーツセンターのジョイントベンチャー(JV)による事務局業務全般の受託(委託費税込 286,000 円)を行うことについて提案。

—協議の結果—

- ・委託内容及び委託費について承認。
- ・契約書については追って事務局で起案し、決裁後締結を行う。

(3) 令和7年度イトメン事業について(資料 P4～7)

- ・これまでの経緯を含め、事務局から説明。イトメンの作村氏と協議し、下記の通りイトメンとの取引を進め、また、これまで事業収入としていたイトメンの売上を協賛金としての取扱いとしていいか提案。

項目	旧	新
注文方法	クラブ→イトメン	変更なし
支払方法	クラブ→SCS(取りまとめ)→イトメン	クラブ→イトメン
収入金額	クラブ 500 円～750 円 SCS 200 円/箱	クラブ 変更なし SCS 180 円/箱
売上金	SCS 事業収入	SCS 実績分を協賛金として寄付する
会計	特別会計として事業費に活用	一般会計に計上し SCS 全体活動に活用

—協議の結果—

- ・上記内容について承認。
- ・個々のクラブが会員や企業に販売する場合、領収書をクラブ名で発行しているが、インボイスの関係で領収書発行が難しいとの意見あり。個々のクラブでの取り扱いについて、税理士に相談することが必要。

(4) 令和7年度事業計画及び予算について(資料 P8～9)

- ・令和7年度事業計画及び予算について事務局から説明。
- ・特に支援金(12 万 1,733 円)の活用法、予備費(54 万 4,369 円)の活用について意見聴取。

—協議の結果—

- ・支援金については、無理に使う必要はないため、災害時を想定して基金とする。
- ・予備費については、クラブ交流イベントの開催を予定し、35 万円事業費として計上する。
- ・県内クラブ交流イベントについては、できればパークドームでの開催希望。
空き状況を確認し、多世代が交流できる運動会のようなイベントができるとよいとの意見あり。

運営は今年度については理事が中心となり、運営スタッフ等協力者は追って募る予定。

(5) 令和6年度事業報告について（資料 P10～21）

(6) 令和7年度決算報告について（資料 P22～23）

- ・事業報告及び決算について事務局から一括して説明。4月25日（金）に監査を修了した旨報告。

—協議の結果—

- ・異議なし。承認。

(7) 令和7年度各種事業の実施について

①株式会社イトメンとの連携事業クラブ主催事業補助事業について（資料 P24～29）

- ・令和7年度補助事業実施要項（案）について、交流事業担当の村田理事、上野理事にも協議いただき、2案を提案。内容について意見聴取。

—協議の結果—

- ・対象事業は、クラブ交流部門とチャレンジ部門だが、案2のように詳細を入れる。

- ・過年度に本補助事業を受けた事業は対象外とし、過年度のイトメンの購入の有無によって、補助額を1万円と3万円に分ける。（煩雑になるため、購入した金額実績は問わない）

- ・希望クラブは6月18日（水）までに、申請書を提出し、その後委託事業を精査、決定する。

②県民スポーツの日「ふれあいスポーツ月間」について（資料 P30～31）

- ・県民スポーツの日「ふれあいスポーツ月間」への協力予定クラブは現在7クラブの旨報告。

- ・今後県教育委員会からの通知があり次第、対象クラブへの依頼を行う形でいいか提案。

—協議の結果—

- ・異議なし。承認。

(8) 本協議会役員の交代について（資料 P32）

- ・熊本市スポーツ振興課の松田参事が中学校に異動されたため、後任の上村参事を理事に選任する旨提案。

—協議の結果—

- ・異議なし。承認。

(9) 本協議会規約の一部改定について（資料 P33～36）

- ・本協議会の会計について、株式会社イトメンから協賛金をいただくため、規約の会計に「協賛金」を追記する旨提案。

—協議の結果—

- ・異議なし。承認。

5 その他

(1) 九州ブロッククラブネットワークアクション 2026 の熊本開催について

- ・令和7年度の九州ブロッククラブネットワークアクションについては、沖縄県那覇市での開催予定で、令和8年度は本県での開催予定である旨説明。

- ・主に、熊本県スポーツ協会総合型クラブ部会（総合型地域スポーツクラブ熊本県協議会）にて企画していくが、SCS火の国クラブネットについても協力いただきたい旨説明。

(2) その他

- ・上野理事から、総合型クラブの事業ではないが、令和8年11月21日（金）～23日（日）に全国レクリエーション大会が熊本市のシアーズホーム夢ホールにて開催となる旨周知。いろいろな事例や紹介があり、誰でも参加可能のためクラブ関係者にも周知したいとのこと。

6 閉会

※同日夜7時から懇親会を開催し、理事に加え、広報担当の梶田氏、NP0 法人ひとづくり JAPAN ネットワークの井口副理事長も参加された。

